

AWAJI うみのようちえん



実施報告書



幼稚園児が海辺の生き物と出会う「AWAJIうみのようちえん」。今年度はコロナ対策のもと、様々な生き物と触れ合いました！

概要

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 趣 旨 | 海の豊かな自然における体験活動を通して、海に対する豊かな感受性や関心などを養い、海に親しみ進んで関わろうとする態度を育成する。 |
| 2 | 主 催 | 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立淡路青少年交流の家 |
| 3 | 日 時 | 令和2年8月31日（月）10:50～14:15 |
| 4 | 開催場所 | 国立淡路青少年交流の家 |
| 5 | 対 象 | 洲本市立洲本幼稚園年長児15名、同大野幼稚園年長児6名 |
| 6 | 講 師 | 田中 広樹氏、棚田 麻美氏、青木 京氏 |
| 7 | 気 象 | 晴れ、気温34℃、水温26℃、北西の風1.8m |



プログラム①

磯で生き物と出会う！

当日はとっても良い天気。水浴びをしてから出発！お楽しみのライフジャケットを着て、冒険のように磯場へ向かいます。

みんな網を片手に、岩に這いつくばって生き物を探したり友達と魚を追い込んだり。

息をのむように磯場の生き物を見つめ、獲り、また網の中の生き物を見つめる姿が印象的でした。



参加者の声

- ・海の水は気持ち良かったです。
- ・脱皮した蟹の皮を初めて見て、洋服みたいだと思いました。
- ・魚がたくさん獲れて良かったです。
- ・動く貝がかわいいので持って帰りました。
- ・近所の海にも行きたくくなりました。



プログラム②

水槽の生き物を観察しよう！



お昼ご飯を食べたら、午前中に捕まえた生き物の観察会。「カニはなぜ横に歩くの?」「この貝、おでこにくっつくよ!なぜだろう?」など、講師とのやり取りが飛び交います。

終わりの時間になっても、名残惜しそうに水槽から離れようとしなかった子も。

担当者より

新型コロナウイルスの影響を大きく受けた令和2年。淡路島内の海水浴場は全て閉鎖となり、海遊びをするには寂しい夏となりました。

それでも、「海」「生き物」のパワーはやっぱりすごい!子どもたちの目はキラキラで、あっという間の時間でした。

コロナときちんと向き合い、対策を施して、子どもたちに素敵な体験を届けていきたいと思います。(重信)

